

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 2 区分

【発行日】平成25年12月19日 (2013.12.19)

【公開番号】特開2012-108219(P2012-108219A)

【公開日】平成24年6月7日 (2012.6.7)

【年通号数】公開・登録公報2012-022

【出願番号】特願2010-255594(P2010-255594)

【国際特許分類】

G 0 3 G 15/16 (2006.01)

G 0 3 G 15/10 (2006.01)

【F I】

G 0 3 G 15/16

G 0 3 G 15/10

【手続補正書】

【提出日】平成25年11月6日 (2013.11.6)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

像を担持する像担持体ベルトと、
前記像担持体ベルトを張架する張架ローラーと、
前記像担持体ベルトを介して前記張架ローラーと当接するクリーニングローラーと、
塗布液を前記クリーニングローラーに塗布する液体塗布部と、
を備えることを特徴とする画像形成装置。

【請求項 2】

前記張架ローラーと前記クリーニングローラーとを軸方向で傾斜移動可能に支持する移動支持部と、
前記液体塗布部を固定支持する第 1 支持部と、
を有する請求項 1 に記載の画像形成装置。

【請求項 3】

前記液体塗布部は、塗布液を貯留する液体貯留部材と、前記液体貯留部材に貯留された塗布液を前記クリーニングローラーに塗布し、弾性層を有する塗布部材と、を有する請求項 1 または 2 に記載の画像形成装置。

【請求項 4】

前記移動支持部材は、前記張架ローラーと前記クリーニングローラーの一端側を支持し往復移動可能な第 2 支持部と、前記張架ローラーと前記クリーニングローラーの他端側を支持し回転可能な回転支持部とを有する請求項 1 ないし 3 のいずれか一項に記載の画像形成装置。

【請求項 5】

前記像担持体ベルトに当接するベルトクリーニングブレードを有し、
前記液体塗布部は、前記ベルトクリーニングブレードで掻き取った液体を塗布する請求項 1 ないし 4 のいずれか一項に記載の画像形成装置。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 8

【補正方法】変更

【補正の内容】

【 0 0 0 8 】

本発明の一の態様は、像を担持する像担持体ベルトと、像担持体ベルトを張架する張架ローラーと、像担持体ベルトを介して張架ローラーと当接するクリーニングローラーと、塗布液をクリーニングローラーに塗布する液体塗布部とを備えることを特徴とする。

本発明の別の態様は、張架ローラーとクリーニングローラーとを軸方向で傾斜移動可能に支持する移動支持部と、液体塗布部を固定支持する第 1 支持部とを備えることを特徴としている。